

ロールモデル・メンターバンク構築事業

【事業実施主体】

NPO法人男女共同参画
フォーラムしずおか

【連携団体】

行政(静岡市役所)
教育機関(大学、高校)
地域経済団体(商工会議所、中小企業・起業支援
団体)

【目的】

地域で活躍する女性を「メンター」として登録、データベースを構築し、WEBで自分の価値観に近い「メンター」を探せる仕組みをすることで、すべての女性が自分らしく生き、働くための一助とする。

【主な取組】

静岡市近郊に住む社会人女性をメンターとしてデータベース化し、会員がキャリアやライフスタイルについて、長期的な視野に立ったアドバイスを受けることができるシステムを構築する。

- ①企画検討会議
- ②利用者ニーズ調査
グループインタビュー(社会人、大学生)
学校インタビュー(高校、大学)
- ③メンタリングの仕組みづくり
- ④メンター募集
- ⑤メンター選定
- ⑥オンラインデータベース作成
- ⑦チラシ・PRカード作成
- ⑧オープン記念イベント開催
「知りたい！先輩女子のキャリアストーリー」

事業実施概要

有識者検討委員会



利用者ニーズ調査

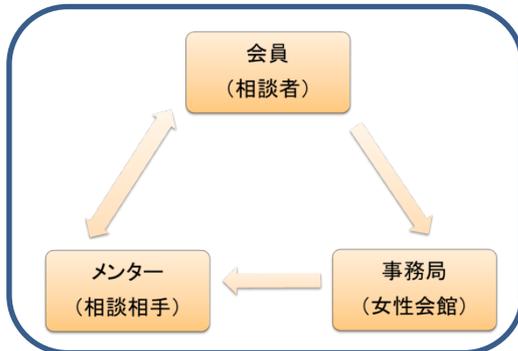
学校	意見
A高校 (私立女子高)	薬剤師、管理栄養士、歯科衛生士など、資格と関わる職業の女性も紹介してほしい。
B高校 (私立女子高)	ほぼ全員が進学するため、就職(職業)に対しては関心が低いと思う。卒業生のほうが親近感がある。
C高校 (公立共学校)	近い将来で自分にイメージを持ちやすい20代後半から30代前半位がよい。女子生徒が多く希望する職業は看護師、管理栄養士、保育士、教職、ファッション、美容系など。
D高校 (単位制高校)	年代は20~30代。学歴的に似た感じなので、できれば卒業生がよいが、多様であればあるほどよい。公務員もよい。
E大学 (私立共学)	自分と歳が近い(就職して1~2年)の先輩がよい。どんな試験が出たか、面接でどんなことを聞かれたかなどを気にしている。学生は結婚や子育てと就職は切り離しているようだ。

Jo-Shizu(じょしず)メンターバンク



自分で「会いたいメンター」を探せる
女性なら誰でも利用可能なデータベースの作成

メンタリングの仕組み作り



PRカードの作成



オープン記念イベント



事業効果

- 地域における人材の集積
- ロールモデルとしての意識の醸成
- 女性リーダーの育成
- 閲覧履歴・アンケート等によるニーズの把握
- 高校、大学、企業とのネットワーク構築
- 静岡市女性会館のサポーターの獲得

今後の課題

- 事務局体制の確立
 - 継続的なデータベースのメンテナンス
 - 面談、事務局運営のための時間と経費の確保
- 一定数の登録メンターの確保
 - 多様なニーズに対応するためには、一定数のメンターが必要
- メンターのモチベーション維持のため交流会、勉強会の開催、活躍の場の紹介